



平成30年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成30年2月8日

上場会社名 株式会社 中央倉庫

上場取引所 東

コード番号 9319 URL <http://www.chuosoko.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 木村 正和

問合せ先責任者 (役職名) 常務取締役企画管理本部長 (氏名) 中村 秀麿

TEL 075-313-6151

四半期報告書提出予定日 平成30年2月9日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成30年3月期第3四半期の連結業績(平成29年4月1日～平成29年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	営業収益		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
30年3月期第3四半期	19,666	5.9	1,208	2.5	1,357	3.2	971	12.4
29年3月期第3四半期	18,567	3.4	1,178	1.0	1,315	0.6	864	△25.5

(注)包括利益 30年3月期第3四半期 2,428百万円 (45.2%) 29年3月期第3四半期 1,672百万円 (37.0%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
30年3月期第3四半期	51.09	—
29年3月期第3四半期	45.44	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
30年3月期第3四半期	47,677	38,704	80.8
29年3月期	45,231	36,705	80.7

(参考)自己資本 30年3月期第3四半期 38,508百万円 29年3月期 36,515百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
29年3月期	—	10.00	—	12.50	22.50
30年3月期	—	10.00	—	—	—
30年3月期(予想)	—	—	—	12.50	22.50

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成30年3月期の連結業績予想(平成29年4月1日～平成30年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	営業収益		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	25,200	2.0	1,620	2.3	1,780	2.1	1,160	2.3	60.98

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

- ① 期末発行済株式数(自己株式を含む)
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数(四半期累計)

30年3月期3Q	19,064,897 株	29年3月期	19,064,897 株
30年3月期3Q	42,175 株	29年3月期	42,031 株
30年3月期3Q	19,022,822 株	29年3月期3Q	19,023,279 株

※四半期決算短信は四半期レビューの対象外です

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料3ページ「1. (3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	9
(継続企業の前提に関する注記)	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	9
(セグメント情報等)	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間におけるわが国経済は、好調な企業収益を背景に、設備投資や雇用環境の改善等、回復基調で推移しました。

物流業界におきましては、輸出入貨物が増加したものの競争激化、人手不足等により、引き続き厳しい経営環境で推移しました。

このような事業環境のもと、当社グループは、ソリューション営業力の強化に努め一貫物流への取り組みを積極的に進めております。また、顧客ニーズへの的確な対応と業務の効率化を図るため、既存設備の改修を進めるとともに、平成29年8月に国際梱包事業部滋賀PD梱包事業所を完成・稼働しました。さらに、さらなる業務の品質向上を図るとともに、環境に配慮したグリーン経営の推進にも取り組み、経営の効率化に努めました。

これらの結果、当第3四半期連結累計期間の営業収益は19,666百万円(前年同期比5.9%増)、営業利益は1,208百万円(前年同期比2.5%増)、経常利益は1,357百万円(前年同期比3.2%増)、親会社株主に帰属する四半期純利益は971百万円(前年同期比12.4%増)となりました。

なお、グループ内の損害保険代理業等を統合し、お客様に対するサービスの多様化・充実を図り、また、一層の効率的運営を目指して、当社100%出資の持分法適用非連結子会社である「フクワ商事株式会社」を、平成29年10月1日付で吸収合併しました。

(セグメント別の概況)

① 倉庫業

倉庫業におきましては、入出庫高及び保管残高は前年同期に比し増加しましたが、営業費用が増加しました。これらの結果、倉庫業の営業収益は4,584百万円(前年同期比2.8%増)、セグメント利益は572百万円(前年同期比2.3%減)となりました。

② 運送業

運送業におきましては、取扱数量はほぼ横ばいとなりましたが、料金の適正化等に取り組み、これらの結果、運送業の営業収益は9,775百万円(前年同期比3.1%増)、セグメント利益は756百万円(前年同期比2.6%増)となりました。

③ 国際貨物取扱業

国際貨物取扱業におきましては、梱包業の取扱数量、通関業の取扱数量ともに増加しました。これらの結果、国際貨物取扱業の営業収益は5,405百万円(前年同期比14.4%増)、セグメント利益は373百万円(前年同期比14.6%増)となりました。

(2) 財政状態に関する説明

① 資産・負債・純資産の状況

当第3四半期連結会計期間末における総資産につきましては、前連結会計年度末に比べ2,445百万円増の47,677百万円となりました。これは主に、流動資産の現金及び預金が786百万円減少しましたが、流動資産の受取手形及び営業未収入金が295百万円、固定資産の建物及び構築物が246百万円、建設仮勘定が756百万円、投資その他の資産の投資有価証券が1,932百万円増加したこと等によるものです。

負債につきましては、前連結会計年度末に比べ446百万円増の8,972百万円となりました。これは主に、流動負債の未払法人税等が163百万円、賞与引当金が128百万円、固定負債の長期借入金が197百万円減少しましたが、流動負債のその他に含まれる設備関係支払手形が472百万円、固定負債の繰延税金負債が638百万円増加したこと等によるものです。

純資産につきましては、前連結会計年度末に比べ1,999百万円増の38,704百万円となりました。これは主に、利益剰余金が543百万円、その他有価証券評価差額金が1,431百万円増加したこと等によるものです。

以上の結果、自己資本比率は、前連結会計年度末に比べ0.1ポイント増の80.8%となりました。

② キャッシュ・フローの状況

当第3四半期連結累計期間における連結ベースの現金及び現金同等物(以下「資金」という。)は、営業活動によるキャッシュ・フローで1,222百万円の増加、投資活動によるキャッシュ・フローで1,392百万円の減少、財務活動によるキャッシュ・フローで685百万円の減少となり、前連結会計年度末に比べ786百万円(9.0%)減少し、当第3四半期連結会計期間末には7,964百万円となりました。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動の結果得られた資金は、主に、税金等調整前四半期純利益及び減価償却費によるものであり、1,222百万円と前年同期と比べ252百万円(17.1%)の減少となりました。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動の結果使用した資金は、主に、有形固定資産の取得のための支出によるものであり、1,392百万円となり前年同期と比べ670百万円(92.9%)の増加となりました。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動の結果使用した資金は、主に、長期借入金の返済及び配当金の支払いによるものであり、685百万円と前年同期と比べ90百万円(11.6%)の減少となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

当第3四半期連結業績は、概ね予想通り推移しており、現時点においては、平成29年5月11日発表の業績予想に変更はありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成29年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成29年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	8,751,477	7,964,907
受取手形及び営業未収入金	4,070,741	4,366,211
貯蔵品	7,782	7,574
繰延税金資産	126,145	58,947
その他	249,712	358,267
貸倒引当金	△956	△962
流動資産合計	13,204,904	12,754,946
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	11,751,565	11,998,460
機械装置及び運搬具(純額)	734,517	764,611
土地	10,132,090	10,081,043
リース資産(純額)	82,861	57,126
建設仮勘定	193,500	950,292
その他(純額)	140,459	149,969
有形固定資産合計	23,034,995	24,001,501
無形固定資産	26,404	32,282
投資その他の資産		
投資有価証券	8,592,517	10,524,916
繰延税金資産	24,073	27,304
退職給付に係る資産	—	4,606
その他	355,425	333,472
貸倒引当金	△6,687	△1,469
投資その他の資産合計	8,965,328	10,888,830
固定資産合計	32,026,728	34,922,615
資産合計	45,231,633	47,677,562

(単位:千円)

	前連結会計年度 (平成29年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成29年12月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び営業未払金	1,443,131	1,431,419
短期借入金	3,110,000	3,110,000
1年内返済予定の長期借入金	306,000	273,500
リース債務	35,620	31,459
未払法人税等	328,869	165,234
賞与引当金	259,188	130,752
役員賞与引当金	25,000	28,000
その他	840,954	1,209,540
流動負債合計	6,348,764	6,379,906
固定負債		
長期借入金	702,500	505,500
リース債務	53,197	29,882
繰延税金負債	1,122,867	1,761,321
退職給付に係る負債	211,509	209,008
その他	87,235	87,090
固定負債合計	2,177,308	2,592,803
負債合計	8,526,073	8,972,709
純資産の部		
株主資本		
資本金	2,734,294	2,734,294
資本剰余金	2,263,807	2,263,807
利益剰余金	28,768,135	29,311,934
自己株式	△36,452	△36,615
株主資本合計	33,729,784	34,273,420
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	2,804,914	4,236,634
為替換算調整勘定	2,917	2,298
退職給付に係る調整累計額	△22,197	△3,418
その他の包括利益累計額合計	2,785,634	4,235,514
非支配株主持分	190,139	195,917
純資産合計	36,705,559	38,704,852
負債純資産合計	45,231,633	47,677,562

（2）四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 （四半期連結損益計算書）
 （第3四半期連結累計期間）

（単位：千円）

	前第3四半期連結累計期間 （自平成28年4月1日 至平成28年12月31日）	当第3四半期連結累計期間 （自平成29年4月1日 至平成29年12月31日）
営業収益	18,567,423	19,666,515
営業原価	16,886,376	17,929,731
営業総利益	1,681,046	1,736,783
販売費及び一般管理費	502,564	528,284
営業利益	1,178,482	1,208,499
営業外収益		
受取利息	210	131
受取配当金	133,071	144,322
社宅使用料	10,523	9,804
持分法による投資利益	13,420	5,424
その他	15,177	24,079
営業外収益合計	172,403	183,763
営業外費用		
支払利息	31,729	29,404
その他	3,408	5,055
営業外費用合計	35,138	34,459
経常利益	1,315,748	1,357,803
特別利益		
固定資産売却益	20,122	31,119
投資有価証券売却益	—	103,518
特別利益合計	20,122	134,637
特別損失		
固定資産除却損	13,297	16,410
固定資産売却損	24	2,521
特別損失合計	13,322	18,932
税金等調整前四半期純利益	1,322,548	1,473,508
法人税、住民税及び事業税	397,291	427,273
法人税等調整額	52,829	66,813
法人税等合計	450,121	494,086
四半期純利益	872,427	979,421
非支配株主に帰属する四半期純利益	7,919	7,608
親会社株主に帰属する四半期純利益	864,507	971,812

(四半期連結包括利益計算書)
(第3四半期連結累計期間)

(単位:千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成29年4月1日 至平成29年12月31日)
四半期純利益	872,427	979,421
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	794,079	1,431,148
退職給付に係る調整額	20,298	18,779
持分法適用会社に対する持分相当額	△13,993	△618
その他の包括利益合計	800,385	1,449,308
四半期包括利益	1,672,812	2,428,730
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	1,664,048	2,421,692
非支配株主に係る四半期包括利益	8,763	7,037

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位:千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成29年4月1日 至平成29年12月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	1,322,548	1,473,508
減価償却費	936,665	952,681
貸倒引当金の増減額(△は減少)	4,869	△5,212
賞与引当金の増減額(△は減少)	△138,399	△128,436
役員賞与引当金の増減額(△は減少)	△6,400	3,000
退職給付に係る負債の増減額(△は減少)	51,042	20,497
受取利息及び受取配当金	△133,281	△144,453
支払利息	31,729	29,404
持分法による投資損益(△は益)	△13,420	△5,424
為替差損益(△は益)	96	△98
投資有価証券売却損益(△は益)	—	△103,518
固定資産除却損	13,297	16,410
固定資産売却損益(△は益)	△20,098	△28,597
営業債権の増減額(△は増加)	△92,457	△295,470
たな卸資産の増減額(△は増加)	△754	208
その他の資産の増減額(△は増加)	△49,756	△46,099
営業債務の増減額(△は減少)	△82,275	△11,712
未払消費税等の増減額(△は減少)	97,708	△103,074
その他の負債の増減額(△は減少)	138,173	86,514
小計	2,059,289	1,710,127
利息及び配当金の受取額	136,281	148,801
利息の支払額	△30,159	△28,289
法人税等の支払額又は還付額(△は支払)	△690,320	△608,214
営業活動によるキャッシュ・フロー	1,475,091	1,222,425
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△801,109	△1,632,715
有形固定資産の売却による収入	79,902	89,716
投資有価証券の売却による収入	—	166,860
その他	△494	△15,918
投資活動によるキャッシュ・フロー	△721,701	△1,392,057
財務活動によるキャッシュ・フロー		
長期借入金の返済による支出	△317,500	△229,500
リース債務の返済による支出	△29,486	△27,474
自己株式の取得による支出	△550	△163
配当金の支払額	△427,625	△427,575
非支配株主への配当金の支払額	△1,260	△1,260
財務活動によるキャッシュ・フロー	△776,422	△685,973
現金及び現金同等物に係る換算差額	△96	98
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	△23,128	△855,507
現金及び現金同等物の期首残高	8,168,208	8,751,477
非連結子会社との合併に伴う現金及び現金同等物の増加額	—	68,937
現金及び現金同等物の四半期末残高	8,145,080	7,964,907

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

報告セグメントごとの営業収益及び利益又は損失の金額に関する情報

前第3四半期連結累計期間（自平成28年4月1日 至平成28年12月31日）

(単位：千円)

	報告セグメント				調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	倉庫業	運送業	国際貨物 取扱業	計		
営業収益						
外部顧客への営業収益	4,392,632	9,450,089	4,724,701	18,567,423	—	18,567,423
セグメント間の内部営業 収益又は振替高	67,446	29,077	—	96,524	△96,524	—
計	4,460,078	9,479,167	4,724,701	18,663,947	△96,524	18,567,423
セグメント利益	586,130	737,919	326,166	1,650,215	△471,732	1,178,482

(注) 1. セグメント利益の調整額△471,732千円には、セグメント間取引消去356千円、各報告セグメントに配分されていない全社費用△472,088千円が含まれております。全社費用は、親会社の本社管理部門に係る費用であります。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

当第3四半期連結累計期間（自平成29年4月1日 至平成29年12月31日）

(単位：千円)

	報告セグメント				調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	倉庫業	運送業	国際貨物 取扱業	計		
営業収益						
外部顧客への営業収益	4,508,880	9,752,166	5,405,468	19,666,515	—	19,666,515
セグメント間の内部営業 収益又は振替高	75,175	23,435	—	98,611	△98,611	—
計	4,584,055	9,775,602	5,405,468	19,765,126	△98,611	19,666,515
セグメント利益	572,822	756,912	373,849	1,703,585	△495,085	1,208,499

(注) 1. セグメント利益の調整額△495,085千円には、セグメント間取引消去51千円、各報告セグメントに配分されていない全社費用△495,136千円が含まれております。全社費用は、親会社の本社管理部門に係る費用であります。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。